

2025～2026 年度会長方針『凡事徹底し、クラブや自己の成長と共に地域社会に貢献しよう』

持続可能な
インパクトを
生み出そう

会長/佐谷剛 幹事/安藤友也 SAA/西山英之 クラブ運営委員長/中島実佳

例会 毎週月曜日 12:30 上野精養軒 TEL03-3821-2181

事務局 〒110-0008 台東区池之端 3-2-2 メゾン池之端 302 橋本登美子

TEL03-5814-2491 FAX03-5814-2490 e-mail office@tokyo-ueno-rc.com

会員増強・新クラブ結成推進月間

1823 回 8 月 31 日

No.1813

前回の例会報告

8/24(月)12:30～@上野精養軒

第 3 回クラブ協議会 ガバナー補佐訪問

■出席報告 (会員 51 名内出席免除 6 名)

会員数	出席者	出席率	8 月 3 日修正出席率
(51)46	34	73.91%	76.60%

ロータリーソング「日も風も星も」

クラブソング「めぐる友愛 夏」

ソングリーダー 会員

「4 つのテスト」唱和

来賓 RI 第 2580 地区 ガバナー補佐 石川幸男 様

RI 第 2580 地区グループ幹事 南雲史成 様

地区内来訪者 嶋村文男 パストガバナー(東江戸川 RC)

地区外来訪者 カトワル・プレイム・バハドゥルさん(ナガルジュン RC ネパール)

嶋村 パストガバナー



皆様こんにちは。前年度の国際大会参加推進委員会では、富坂委員長、佐谷さんに大変お世話になり、そのお礼に参りました。富坂さんにお会い出来ないのは

残念ですが、よろしくお伝え下さい。

それから、本日はチームモンゴルの石川さんと南雲さんもいらしてますが、モンゴルの新モンゴル学園第三学校から日本のロータリークラブ関係の高校を紹介し

て下さいとのことで、永井さんに宝仙学園さんをご紹介いただきました。本当にありがとうございました。

また、石垣では杉本さんに大変お世話になりました。

まだまだ暑い夏が続きます。ご自愛いただきまして、素晴らしいロータリー活動を展開して下さい。よろしくお願いします。

石川ガバナー補佐 本日は、会長幹事はじめ、会員の皆様には温かくお出迎えいただき、心より御礼申し上げます。私は、東京荒川 RC に入会して以来、多くの先輩方からご指導ご鞭撻をいただいてまいりました。私は、「ロータリーは友情から始まり、友情が奉仕につながる」ということを一番大切にしております。何をやるにしても、みんなで仲良く活動しようということがすごく大切だと思っております。クラブが元気であるためには、奉仕活動が充実しているのがもちろんですが、例会に行くのが楽しみであるというのが、一番重要だと思っております。笑顔があり、会話があり、お互いを思いやるクラブに自然と活気が集まるのではないかと考えております。会員増強や退会防止も楽しいクラブ活動の延長線にあるものだと考えております。谷ーガバナーのメッセージは「ハッピーロータリーみんなのために」です。先ほど四つのテストを唱和しましたけれども谷ーガバナーが大切にしているのは、その四つのテストの最後にある「みんなのために」ということです。私もそれを胸に刻み、みんなのためにできないかということを考えております。皆様と一緒に知恵を出し合いながら、クラブがさらなる発展につながるように頑

張っていききたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

佐谷会長 挨拶

皆様、こんにちは。お盆休みはいかがでしたでしょうか？リフレッシュされた会員もいれば、お仕事の方もいらっしゃるかと思います。

本日は石川ガバナー補佐、南雲グループ幹事にご来会頂きまして、当クラブの現状把握や来週のガバナー公式訪問に向けてのアドバイスを頂きました。この後クラブ協議会で発表を担当される委員長の皆様どうぞよろしくお願いいたします。

今夜はオスマン帝国の王宮料理の美食会 2 回目です。今夜もご参加の皆様と楽しみたいと思います。また、今週 29 日はシーボニアクルージング BBQ です。天気が心配ですが、こちらも大変楽しみにしております。ご参加の方はくれぐれ体調に気をつけて、お集まりください。簡単ですが、会長挨拶とさせていただきます。

続きまして、本日の臨時理事会の報告をさせていただきます。

2029-2030 年度ガバナーノミニージェナグネート推薦の件、今年度は推薦しない事で承認となりました。

また、ホームページのサーバー管理などをお願いしているパブリックデザイン様に料金のお支払いの承認も頂きました。以上です。

幹事報告

RI 関係 「ハイライトよねやま」掲示板をご覧ください。

他クラブ関係 例会変更は掲示板をご確認下さい。

上野 RC 関係

委員会報告

古藤親睦副委員長



今晚の美食会、親睦委員で参加される方は 30 分程前には現地に着くようにしていただけると助かります。また、今週末はシーボニア BBQ は、今のところお天気は大丈夫そうなので皆さん、気をつけて現地まで来ていただければと思います。

末延ゴルフ同好会代表幹事

2026 年 10 月 2 日金曜日、園部会員のご厚意により、武蔵カントリークラブ笹井コースを予約しております。まだお返事をいただいていない方が多くいらっしゃると思いますので、スケジュールをご確認いただきぜひご参加いただければと思います。よろしくお願いいたします。

お誕生日 8/18 中島会員 8/20 富坂伸吾会員

8/24 井上会員

30 秒スピーチ 中島会員



皆さん、こんにちは。
8/18 で 56 歳になりました。友人からよくわからないポーチをいただきました。表には「明日から酒やめる」と書いてあり、裏には「嘘です」って書いて

ありました。ということで、健康に留意しながら、お酒の飲める体を作っていきたいというふうに思っております。皆さんにはいろいろとご指導いただいて、大変嬉しく思っております。引き続き、よろしくお願いします。

ニコニコ

石川ガバナー補佐・南雲グループ幹事 本日はガバナー補佐訪問、よろしくお願いします。

嶋村パストガバナー 残暑お見舞い申し上げます。今日は佐谷会長のスピーチを楽しみにして来ました。モンゴルでお世話になっている東京荒川 RC の石川ガバナー補佐、南雲グループ幹事の応援のメーキャップにもなります。よろしくお願い致します。

佐谷会長 石川ガバナー補佐、南雲グループ幹事、ようこそ来会下さいました。本日はよろしくお願い致します。

☆石川ガバナー補佐、南雲グループ幹事、東京上野 RC によろこそ。

本日はクラブ協議会です。活発な議論の場としましょう！

永井会員、中澤会員、富坂和弥会員、小林会員、橋本会員

塚田会員 ☆+23 日未明の震度 5 弱。「大きかったですね。」「防災の備え、充実しましょう。」

中島会員 ☆+お誕生日のメロンありがとうございました。無事 56 歳になりました。

本日の合計 47,000 円
本日までの合計 397,000 円

第 3 回クラブ協議会

押見会員増強委員長

「会員を増やすために取り組んでいること、またはこれから計画していること」



私は、会員増強というのは、単純に「人数を増やすこと」では無いと考えております。

大切なのは、「このクラブに入りたい」「この仲間と一緒に活動したい」「ロータリーを通じて、地

域や社会に貢献したい」そう思って頂ける人を、一人でも多く見つける事だと思っております。

その為、東京上野 RC では、「勧誘する」という考え方から「ロータリーの魅力を知って頂く」という考え方へ、少しずつ変えていきたいと思っております。

1. まず、私達自身がクラブの魅力を再確認する

会員増強を考える前に、まず現在の会員で、「東京上野 RC の良さは何だろう？」という事を共有する事が大切だと思っております。

例えば、東京上野という地域には、上野公園、アメ横、芸術、文化、歴史、教育、観光等、本当に多くの魅力があります。そして、その地域で長年活動してきた東京上野ロータリークラブにも、これまで積み重ねて来た歴史と、人との繋がりががあります。私は、これこそが私達の大きな財産だと思っております。ですから、これから会員一人ひとりが、「東京上野 RC は、こんなに素晴らしいクラブなのだ」と、自信を持って語れる様にしていきたいと思っております。

会員増強は、委員長だけがするものではありません。
会員全員が広報マンであり、会員増強委員である。
この意識をクラブ全体に広げていきたいと考えております。

2. 「候補者を探す」だけではなく、「一度来てもらう」

次に取り組みたいのが、候補者の方に実際にクラブへ来て頂く機会を増やす事です。ロータリーを知らない方に、「ロータリーに入いませんか？」といきなりお声掛けしても、なかなかイメージが湧きません。

そこで、「一度、例会に来てみませんか？」「こんな活動をしていますので、見に来ませんか？」と、お誘いする。そして、実際に会員と話をして頂く。食事をしながら、地域の事、仕事の事、社会貢献の事、そしてロータリーの事を話して頂く。そうすると、ロータリーが単なる「会員組織」ではなく、「人と人が繋がる場所」だということが伝わっていくのではないかと思います。

3. 会員一人ひとりから「候補者」を挙げてもらう

具体的には、今後、会員の皆さまに、「自分の知り合いで、ロータリーに向いている人は誰だろう？」と考えて頂きたいと思っております。

例えば、経営者、後継者、士業の方、医療関係者、教育関係者、地域で活動されている方、若い経営者、そして女性のリーダー等です。

そして、一人の会員が一人の候補者を思い浮かべるだけでも、クラブ全体ではかなりの人数になります。

そこで、「会員一人が一人候補者を」という意識を持って頂きたいと思っております。もちろん、直ぐに入会をお願いする必要はありません。

まずはお声掛けをする。次に例会に来て頂く。そしてロータリーを知って頂く。その先に入会がある。この段階を大切にしたいと思っております。

4. 若い世代へのアプローチ

そして、もう一つ重要なのが、若い世代です。

ロータリークラブがこれから 10 年、20 年、30 年と続いていく為には、若い世代にロータリーの魅力を知って頂かなければなりません。特に、30 代、40 代、50 代の経営者や次世代のリーダーに、「ロータリーは自分たちの時代にも必要なものだ」と思って頂く事が重要だと考えております。その為には、若い方が参加しやすい例会、交流会、社会奉仕活動等も検討していきたいと思っております。

例えば、仕事に繋がる。人脈が広がる。社会貢献が出来る。自分自身が成長出来る。そして、何より楽しい。こうしたロータリーの価値を、もっと分かりやすく伝えていきたいと思っております。

5. 「入会して終わり」にしない

そして、会員増強で非常に重要なのは、入会して頂いた後だと思っております。せっかく新しい仲間が入っても、「何をすればいいのかわからない」「なかなか会員の輪に入れない」という事になってしまえば、長く続きません。そこで、新入会員には、出来るだけ早い段階で、「あなたにも、このクラブでこんな事をしてほしい」という役割を持って頂く。そして、会員同士が積極的に声を

掛ける。食事を一緒にする。活動に誘う。こうした小さな積み重ねが、クラブへの愛着に繋がると思っております。

つまり、**会員増強と会員維持は、車の両輪です。**

新しい仲間を迎える事と、今いる仲間を大切にすること。この2つを同時に進めていきたいと思っております。

6. 今後計画していること

今後は、大きく3つの事を進めたいと考えております。

1つ目は、「**ゲスト参加の機会を増やすこと**」です。

通常例会だけではなく、社会奉仕活動、懇親会、地域との交流事業等、ロータリーを体験して頂ける場を増やしていきます。

2つ目は、「**会員全員による会員増強**」です。

委員会だけで候補者を探すのではなく、クラブ全体で候補者を共有し、会員同士で情報交換をしていきたいと思っております。

3つ目は、「**東京上野 RC の魅力を外へ発信すること**」です。

クラブの活動や社会奉仕、地域との繋がり等を、もっと多くの方に知って頂く。「東京上野 RC って、こんな活動をしているのだ」と思って頂く事が、将来的な入会に繋がると考えております。

7. 最後に——会員増強は「仲間づくり」

最後に、私自身が会員増強委員長として一番大切にしたい事を申し上げます。

それは、**会員増強とは、数字を増やす事ではなく、仲間を増やす事だ**ということです。

一人の新しい会員が入る。その方が新しい考えを持って来てくださる。新しい人脈が生まれる。新しい奉仕活動が生まれる。そして、クラブの未来が変わっていく。

そう考えると、会員一人の入会には、非常に大きな意味があります。東京上野 RC には、これまで築いてきた歴史があります。その歴史を守る事も大切です。

しかし同時に、**歴史を守る為には、次の時代を担う人を迎えなければなりません。**

私達は、先輩方から受け継いだロータリーの精神を、次の世代に繋いでいく責任があります。その為にも、「一人が一人を誘う」「まずは一度来てもらう」「入会後は皆で仲間として迎える」この3つを基本に、地道に、そして楽しく会員増強に取り組んでいきたいと思っております。そして一年後、「東京上野 RC に入って、本当に良かった」と新しい会員の方に言って頂けるクラブを造る。これが、私の会員増強委員長としての目標です。会員数を増やす事だけを目標にするのではなく、「魅

力あるクラブだから、人が集まる」そんな東京上野 RC を、会員の皆様と一緒に造っていきたいと思っております。ガバナーから頂いたご期待に応えられるよう、会員増強委員会として精一杯取り組んでまいります。ご清聴ありがとうございました。

新保クラブ親睦委員長(佐谷会長代読)

「**奉仕活動・親睦活動について(特に地域に対する奉仕、国際的な奉仕について)**」

本年度、親睦委員長を仰せつかっています新保です。昨年度は社会奉仕委員長でしたので、「奉仕活動・親睦活動」について私からお話しさせていただきます。まず、奉仕活動はロータリー活動の基礎として最も重要なものです。そして、より良い奉仕活動を行う為にも、会員一人ひとりがロータリー活動に親しみ、また会員同士が互いを理解しあうことがとても大切だと思います。そういう意味においても親睦委員会はクラブにとって、とても重要な役割だと思います。

今年度親睦委員会として大切にしたいこと、

- 1 まず例会場において会員ならびにご来場の皆様へ笑顔で明るく挨拶を行うこと。
- 2 また、親睦委員会は新しい会員の方も多い委員会ですので、メンバー一人ひとりが役割を正しく理解し、基本に立ち返って行動すること。
- 3 そのためにも委員長・副委員長が一方的に支持するのではなく、各行事の役割分担をはっきりとして、担当の方にお任せすしながらロータリーの活動に親しんでいただけるよう工夫すること。

これらを実行することが、佐谷会長の掲げる「凡事徹底」の実践につながり、更には谷一文子(あやこ)ガバナーが掲げられた「Happy Rotary みんなのために」の理念の具現化に資するものと考えております。

今年度実施する親睦活動のうち、主なものを紹介させていただきます。

- 1 親睦旅行会 11/25～26 福井の芦原(あわら)温泉に行き、東尋坊や永平寺、恐竜博物館を見学し、また美味しいカニを食べるツアーを計画しております。
- 2 12/21 には、毎年恒例の忘年家族会を開催します。
- 3 グルメを楽しむ会を年2回実施します。
1回目は麻布十番にある「ブルガス・アダ」にて既に開催し、約40名の会員・家族の方にご参加いただきました。会場の大きさの関係で、8/10、8/24 の2回に分けて開催しました。

2回目はまだ計画中ですが、上野精養軒のすぐ隣にある伊豆栄梅川亭で普段の宴会とは異なる、鰻尽くしの会を開催し、皆さんと楽しみたいと考えております。

- 3 また、8/29 には、クルーザーやヨットを持っている会員のご協力を得て、シーボニアヨットクラブにてクルージング・バーベキュー大会を実施します。こちらはローターアクト含めて約55名の方にご参加いただき、良い親睦が図れると思います。
- 4 その他、姉妹クラブ、石垣 RC 他、他クラブとの合同例会等のお手伝いなど、会員同士の融和が図れる行事を実施して参ります。

次に社会奉仕についてですが、

- 1 クラブ結成以来継続しております「奏楽堂コンサート」を開催します。また、奏楽堂コンサートの後には石垣 RC との合同例会を開催する予定です。開催日は 2027/4/9(金)です。
- 2 12月には地域の安心安全を守る活動として、上野湯島地区盛り場環境浄化合同キャンペーンへの参加
- 3 1月には、上野地区の交通安全・防犯啓蒙活動を実施します。こちらは上野警察署の少年柔道剣道所属の小中学生とともに上野駅前にて防犯啓蒙活動を実施するものです。地域の方にロータリークラブについて広く知っていただく良い機会になると思います。
- 4 また、東京上野 RAC が上野恩賜公園内で主催する献血活動やポリオ撲滅募金活動への協力を行う予定です。

最後に奉仕活動、親睦活動とも、委員会のみで完結するものではなく、クラブ全会員の皆様のご理解とご協力が不可欠です。本年度も会員が一致団結して活動を行って参ります。以上ご報告申し上げます。

大野国際奉仕委員長

「ポリオ根絶への取り組み」



今年度、国際奉仕委員長を務めております大野でございます。国際奉仕としてポリオ単独ではないのですが、いろいろな計画は出しております。

ポリオに対しては、ここ数年、RAC が上野公園で募金活動を行っており、上野 RC はそれに対する援助を行っております。これを継続するかどうかは、会長幹事に諮りながら進めていきたいと思っております。

ポリオ根絶とは、つまりはお金です。

まだポリオ根絶ができていない国が 2～3 あるというところで、ポリオワクチン接種の徹底で根絶可能です。我々が自ら現地に行き、というのは難しいので、こういった活動を支えるために、お金を集め、寄付をする、これが一番の近道だと思っております。ただし、お金の集め方について、一般の方からの寄付を募っていますが、やはりまずは会員が寄付をしなくてはけません。当クラブには新しいメンバーもずいぶん増えていきます。ポリオについての理解を深めるためにしっかりと研修等々をやっていければと思っております。ポリオ根絶の活動は、目的が達せられるまで、次年度以降も続きます。寄付を募る、その前に皆さんのポリオに対する意識をしっかりと持ってもらうということに力を入れていきたいと思っております。国際奉仕委員会からは以上でございます。どうぞご理解をよろしくお願いいたします。

永井行動計画推進委員長

「クラブ戦略計画の策定について」



東京上野 RC の中長期(3～5 年)のビジョンを作成し、実行していく為にクラブの特徴や特性を見極め、現状の把握、取り組むべき課題を明確にするために、会員全員にアンケート調査を実施し、また今年度の佐谷会長が実施予定の「会長と会員の座談会兼懇親会」で得られた意見を踏まえて、クラブが目指すべき将来像を描いていきたいと考えています。

これから持続可能で会員が常に元気なクラブを実現するために、何が大切かを考えた時に、いみじくも今年度の谷一ガバナーが掲げる 4 つの方針は特に重要なことと捉え、今後のクラブ戦略計画の中心に据え策定していきます。

以下 4 つの方針について、

1 会員をふやすこと 特に退会防止に力を注ごう

会員増強委員会を中心に、すべての委員会や会員が協力して戦略的にオープン例会を開催し、新会員の獲得に尽力しているが、新会員のみならずベテラン会員の退会防止にも有効な方策を検討し、実施出来る様に考えていきたい。

2 インパクトのある奉仕をしよう

社会奉仕委員会や国際奉仕委員会を中心に、様々な奉仕活動を実施しているが、地区補助金やグローバル補助金を活用出来る様な奉仕活動を考えていきたい。

3 RI や地区にあるリソースを活用しよう

ロータリー情報委員会を中心に、家庭集会や新入会員研修会を実施しているが、ロータリークラブへの理解をより深めるため、これらのリソースの活用を検討してもらいたい。

4 ロータリーファミリーを大切に

当クラブは、すでに東京上野 RAC と宝仙学園 IAC を提唱しているが、昨年度東京上野コネクト RSC を立ち上げました。これで、IAC→RAC→RSC→RC へとステップアップする道筋が出来ました。青少年奉仕委員会と衛星クラブ担当委員会を中心に、各クラブの会員が希望を持って次のステップに進める様に支援出来る体制の構築を考えていきたい。また、米山奨学生や青少年交換学生の受け入れ等も都度検討し、可能な限り実施していきたい。

園部青少年奉仕委員長

「青少年奉仕・青少年交換についての取り組みについて」



青少年奉仕委員長園部でございます。

今年度の活動としまして、青少年交換プログラムの派遣学生、宝仙学園 IAC、それから東京上野 RAC への協力支

援を行っていきます。

青少年交換派遣学生に関しましては、先日 8/16 に横田真愉乃さんがタイに向けて出発しました。学校の友

人、ローターアクター、それから東京上野 RC から 6 名ほど空港見送りに参加していただきました。

RAC は、毎月 2 回例会しており、我々上野 RC メンバーがそれに参加協力をしております。

IAC は、例会は少ないのですが、10 月の文化祭で書籍のバザーをし、それをポリオ基金に寄付をする活動を行っております。当クラブとしては、バザーに出すための書籍を集めるということで協力をしております。それから今年度は、エンドポリオ募金活動、それから献血活動について、RAC が主体となり、企画、実施していこうと思っています。そこへ宝仙学園 IAC のメンバー、それから上野 RC メンバーも参加し、協力していこうと思っております。

また、奏楽堂コンサートや下谷神社例大祭でも RAC、IAC、青少年交換学生に声掛けし参加していただきます。下谷神社例大祭では、留学生などにお神輿の渡御を体験していただくという活動を予定しております。青少年奉仕委員会からは以上でございます。

中島クラブ運営委員長

「帰属意識と参加促進について」



今日は東京上野 RC の在籍年数の分布から、「帰属意識と参加促進」について、少し考えてみたいと思います。

現在、東京上野 RC の会員 51 名を在籍年数で見ますと、1 年から 4 年の会員が 25 名、

全体の約 49% を占めています。15 年以上の会員が 11 名、約 22%、その間の会員が約 29% です。つまり、私たちのクラブは、約半分が入会してまだ 4 年以内の会員です。これは、新しい仲間が増えているという意味で、とても喜ばしいことです。一方で、この数字を見て、私はもう一つ大切なことを考えました。

それは、「新しい会員を増やすことと同じくらい、その会員がこのクラブに居続けたいと思える環境をつくるのが大切なのではないか」ということです。会員増強というと、どうしても「新しい人を入会させよう」ということに目が向きます。もちろん、それは大切です。しかし、せっかく 25 名もの新しい仲間が入ってきているのであれば、次に考えるべきなのは、「この 25 名が、5 年後、10 年後も東京上野 RC の仲間であってくださるには、何が必

要なのか」ということではないでしょうか。私は、その答えの一つが「帰属意識」だと思っています。

帰属意識というのは、単に「このクラブに所属している」ということではなく、「自分はこのクラブの一員なんだ」と実感できることです。例会に来たときに誰かが「今日は来てくれてありがとう」と声をかけてくれる。委員会で自分の意見を聞いてもらえる。奉仕活動で自分の得意なことを活かせる。そして、困ったときには相談できる仲間がいる。そうした小さな積み重ねが、「このクラブにいてよかった」という気持ちにつながっていくのだと思います。特に、1～4年の25名には、これから積極的にクラブに関わっていただきたいと思っています。ただし、「参加してください」とお願いするだけではなく、「参加したくなる理由」をクラブ側がつくることも必要です。例えば、ベテラン会員と新しい会員と一緒に奉仕活動をする。仕事や趣味、興味のあるテーマで交流する。新しい会員が「教えてもらう側」だけではなく、自分の経験やアイデアを発信できる場をつくる。そうすることで、今の新入会員が、5年後、10年後には、次の新しい会員を支える側になっていく。

ここで大切なのが、15年以上在籍する11名のベテラン会員の存在です。東京上野RCには、42年、41年という長い歴史を持つ会員もいらっしゃいます。その方々が持っているクラブの歴史や文化、人とのつながりは、数字では測れない大きな財産です。その財産を次の世代に伝えていく。一方で、若い会員からは新しい考え方や、新しい参加の仕方を取り入れていく。ベテランが若手を育て、若手がクラブに新しい風を吹き込む。この循環ができれば、東京上野RCは、さらに魅力のあるクラブになると思います。

そして、こうした「参加したくなるクラブ」をつくるのが、クラブ運営委員会の役割の一つだと思っています。私たちは、皆さんに喜んでいただける卓話を考え、「この例会に参加してみたい」と思ってもらえるような例会づくりを進めています。また、本年度はオープン例会を2回予定しています。10/5には、元内閣総理大臣の鳩山由紀夫先生をお迎えします。そして、2027/3/8には、東京都の災害医療コーディネーターで、救急医でもある山口先生にお越しいただく予定です。こうした機会を通じて、会員にとって「ロータリーに来る楽しみ」を増やすだけでなく、家族や友人、地域の方々にも東京上野RCを知っていただくきっかけにしたいと思っています。さらに、ウェブサイトでも例会や活動の情報を発信し、クラブの外から見ても、「どんな活動をしているのか」

「どんな人たちが活動しているのか」が伝わるようにしていきたいと考えています。

大切なのは、単に「参加して下さい」とお願いすることではありません。「今日はあの人に会える」「この卓話を聞いてみたい」「この活動なら、自分も関わってみたい」そう思ってもらえること。私は、それが「参加したくなるクラブ」なのだと思います。

新入会員の参加を促すこと。そして、ベテラン会員の離脱を防ぐこと。この両方があって、初めて持続的なクラブ運営ができるのではないのでしょうか。東京上野RCには、長い歴史があります。そして今、25名の新しい仲間がいます。「歴史」と「新しい力」をどうつないでいくか。私は、そこにこれからの東京上野RCの大きな可能性があると思っています。「入会してもらおうクラブ」から、「ここにいたいと思ってもらえるクラブ」へ。そして、「参加させる」のではなく、「参加したくなる」クラブへ。そんな東京上野RCを、皆さんと一緒ににつくっていければと思います。ご清聴ありがとうございました。

佐谷会長

その他の委員会ということで、2つご紹介させていただきます。

一つが災害対策支援委員会でございます。こちらは昨今、本当に災害が増えております。先日来、地区からもベネズエラへの義援金や熊本地震への義援金の依頼がありましたが、我々クラブとして、どういうところに支援をしていくのかということを考え、行動できるように、という委員会となっております。

もう一つが、危機管理委員会です。昨今、いろんなコンプライアンスの問題がありますが、会員の皆さんには大変申し訳ないのですが、直接的な解決をすることはできません。しかし、その解決のために必要な提言、もしくは適切な指導助言などを行うことができるかなと思っています。あくまでも直接な解決というのではなく、指導や支援、そしてまたそのコンプライアンスの違反ですとか、問題が起きた時に皆様と共有することによって、二次被害を出さないようにしていくという意味で危機管理委員会を設けております。

当クラブの特徴的な2つの委員会を最後にご紹介をさせていただきます。以上でございます。



皆様、ありがとうございます
ました。

本日、私が一番感動し
ましたのは、押見委員
長がお話された会員増
強のところでした。しっか
りした考えを持って、本
当に未来に向けて会員
がますます増えていく

のではないかと、聞いていてもすごく肌で感じまし
た。佐谷会長と事前にお話した中でも、「この上野 RC
さんの特徴は何ですか」というところをお聞かせいた
だいたのですが、「この上野の地にあるというのが一番
重要だ」とおっしゃっていました。文化、歴史、観光、
これが集まっているのが上野の地であり、この上野の
地で何ができるかというのを考えていくと、さらに楽し
いクラブ活動ができるのかなと改めて感じました。そし
て現在、会員の方がたくさん増えている。特に中島委員
長からありましたように、若い会員が非常に増えている
ということがすごく大切だと思います。ご高齢の方から
若い方、たくさんいるクラブがあるということは、若い人
の知恵、そして年配の知恵、それが重なるとさらに新た
なものが生まれ、新たな活性化につながり、さらに会員
が増強し、クラブが発展していくのではないかなという
ふうに思いました。その他の皆様のお話も大変感銘を
受けましたが、特に会員増強が素晴らしいと思いまし
た。上野 RC さんのますますのご発展を祈念させてい
ただきまして、私の話とさせていただきます。どうもあり
がとうございます。





8/16(日)青少年交換派遣学生 横田真愉乃さん
タイへ向けて出国



本日の例会

8/31(月)18:00~@上野精養軒
第4回クラブ協議会 ガバナー公式訪問
東京上野コネクトロータリー衛星クラブ
認証状伝達式・祝賀会

次回の例会

9/7(月)12:30~@上野精養軒
卓話 Mark Makoto Kitabayashi (北林 真)氏
「不動産についての多文化対応
差別のないフェアハウジング」
紹介者 宇木会員

今後の例会予定やイベント案内

8/29(土)リビエラシーボニア夏の BBQ

9/17(木)RLI① @国立オリンピック記念青少年総合センター

9/17(木)指名委員会 @太昌園本店

9/18(金)RAC9月第一例会 @太昌園本店 4F 会議室

10/2(金)ゴルフ同好会コンペ@武蔵 CC 笹井コース

